

発行所
 太平山頂上鎮座
 太平山三吉神社総本宮
 宮司 田村 泰教
 秋田市広面字赤沼3の2
 電話 (018) 834-3443
 F A X (018) 834-3444
<http://www.miyoshi.or.jp>



平成31年三吉梵天祭

宮司 田村 泰教

行く年来る年に思いを馳せる時季となり、恒例の流行語大賞には『ONE TE AM(ワンチーム)』が選ばれた。W杯で八強へ躍進したラグビー日本代表が掲げていたスローガン。多国籍の選手達が互いを尊重し、心をついに力を合わせて、家族のように〜というような意味だろう。その精神を見事に体現して素晴らしい成績を収めた。▽平成から令和への御代替わりを迎えた節目の一年。祝意の中で、天皇陛下の一連の御即位の儀式が恙無く行われ、吉野彰氏のノーベル化学賞受賞などの明るい話題もあった。▽一方で、台風十九号を始めとする自然災害が今年も各地で相次いだ。毎年のように発生する大きな天災。いつどこで何が起こっても不思議ではない、という厳しい現実を受け容れて腹を括るしかない。被害を最小限に食い止める備えと努力、加えて万一の場合、最も求められるのは互いに犠牲者や被災地へ気持ちや寄せ合う思いやりの心だろう。▽そして迎える東京五輪・パラリンピック。日本選手の活躍が大いに楽しみであると同時に、世界から訪れる選手・応援団の皆さんが、良い思い出とともに我が国への好印象を抱いて頂けるように。国中がワンチームとなり、おもてなしの心を発揮したい。

地元シリーズ⑥⑩

自衛警備隊

自衛警備隊長 保泉 隆



太平山三 平成になり、企業や団体の梵吉神社の梵天もふえてきました。特に、事天祭が、毎業繁栄や商売繁盛・心身健康も一年一月十七 願うようになりました。幼稚園日に行わ 児の手づくり梵天の奉納もあり、れます。三吉霊神の力の神、勝 小学校の生徒による創意工夫さ負の神にあやかろうと、我先とれた色あざやかな梵天もありま激しい先陣争いが繰り広げられます。

『ジョヤサ、ジョヤサ』と 毎年自衛警備隊として、地域掛け声も勇ましくもみあいます。の為『安全・安心』をモットー今では、『みよしさん』『さんきに警備に務めています。見物客ちさん』と愛称で親しまれていの皆様が事故・怪我のないように迅速に対応しています。最近

昭和の頃は、梵天祭にもぎや は、親子連れも多くなり、時々かで出店もあり、町内札を投げ 迷子になるお子さんもあるほどたり、けんか梵天であり、けが です。皆様方から励ましのことをする人もいるほどでした。赤 ばをいただいたり、顔見知り方沼、谷内佐渡、広面、柳田、蛇 も増え、『楽しかった』『みよし野等の町内会は特に勇壮でした。さん日本一の梵天』『また来るかり町内子供会も梵天祭に参加してら』と、喜びの声が聞かれます。



梵天の受取り

しょうか。本殿・拝殿の注連縄にもご注目ください。氏子の皆様によって奉納された、太い太いタコ糸をよってつくられた、全国でも珍しい注連縄です。どうぞ御覧下さい。さらに、武道場の二階は、太平山三吉神社の資料館となっています。よりいっそう、梵天が身近に感じられると思います。どうぞこの機会に立ち寄ってはいかがでしょうか。

御協力に感謝します。さて、令和の梵天祭はどんな先陣争いの梵天になるのか期待しています。

秋田の冬の風物詩として、県内はもちろん県外からの見物客にも親しまれている梵天祭が、後世に継続していくように見守り続けていきたいと思っています。

梵天祭後境内探訪はいかがで



お守り梵天

厄年・年祝いのご案内

厄年のお祓いや還暦・古稀などの年祝いを迎えられた方々の無病息災・除災招福のご祈願祭を随時行っております。(団体様やホテル等での出張祈願をご希望の方はお気軽にお問合せ下さい。)

令和2年 庚子(かのえね) 厄年・年祝い一覧

生まれた年	えと	男性	女性	年齢(かぞえ)
大正11年生	戌(いぬ)	白寿(はくじゅ)		99歳
昭和6年生	未(ひつじ)	卒寿(そつじゅ)		90歳
昭和8年生	酉(とり)	米寿(べいじゅ)		88歳
昭和16年生	巳(へび)	傘寿(さんじゅ)		80歳
昭和19年生	申(さる)	喜寿(きじゅ)		77歳
昭和26年生	卯(うさぎ)	古稀(こき)		70歳
昭和34年生	亥(いのしし)	後厄		62歳
昭和35年生	子(ねずみ)	還暦(かんれき 大厄)		61歳
昭和36年生	丑(うし)	前厄		60歳
昭和53年生	午(うま)	後厄		43歳
昭和54年生	未(ひつじ)	大厄	厄	42歳
昭和55年生	申(さる)	前厄		41歳
昭和58年生	亥(いのしし)		後厄	38歳
昭和59年生	子(ねずみ)	厄	大厄	37歳
昭和60年生	丑(うし)		前厄	36歳
昭和62年生	卯(うさぎ)		後厄	34歳
昭和63年生	辰(たつ)	厄	大厄	33歳
昭和64年・平成元年生	巳(へび)		前厄	32歳
平成7年生	亥(いのしし)	後厄		26歳
平成8年生	子(ねずみ)	大厄	厄	25歳
平成9年生	丑(うし)	前厄		24歳
平成12年生	辰(たつ)	成人		満20歳
平成13年生	巳(へび)		後厄	20歳
平成14年生	午(うま)	厄	大厄	19歳
平成15年生	未(ひつじ)		前厄	18歳
平成20年生	子(ねずみ)	十三参り		13歳

※年齢は数え年ですので、誕生日にかかわらず
新年を迎えると一つ年をとりまします。



どんど祭

1月26日
(日)

午前10時～午後3時

お正月の松飾りや縁起物、或いは古い神札・お守りなどをお焚き上げいたします。当日ご都合のつかない方は、事前に古神札納所にお納め下さい。

～書籍やぬいぐるみ・置物・写真など神社にご縁のない物や不燃物はお預かりできません。

- 人形類は 10月1日の人形感謝祭にお持ち下さい。
- 環境への配慮からビニール袋等は外してお納め下さい。

みよしスケッチ



多数のご参列を頂き、秋晴のもと厳肅に斎行いたしました。

秋季例大祭 十月十六日・十七日



加藤幸憲氏（大仙市）が優勝されました。

第十七回三節籠闘大会 九月十七日



本年も多くの方の神人奉仕により、無事に御神体を奥宮より里宮に遷御いたしました。

閉山祭 九月十七日



三年生の児童が梵天祭について学びました。

広面小学校校外学習 十月五日



新年の神宮大麻・暦の頒布始祭を斎行致しました。

大麻・暦頒布始祭 十一月五日



不動院・彌高神社等を参拝し、晴天の下、約十キロを歩きました。

歩こう会 十月十日



太平山初冠雪 十一月十五日

みよしスケッチ

印章供養祭 十月一日



古くなった印鑑や表札を供養し、印章塚にお納めました。

人形感謝祭 十月一日



慣れ親しまれた人形に感謝し、お焚き上げ神事を行いました。

七五三詣



境内はお子さんのお参りでにぎわいました。



協会年年始打合せ 千早七



新年を迎えるに当たり、諸行事の準備作業について打合せを行いました。

自衛警備隊総会 十月八日



令和初めての梵天祭の作業について打合せを行いました。

村梵天代表者懇談会 十一月八日



明年の村梵天奉納について話し合いを行いました。

梵天打合せ会 十一月十五日



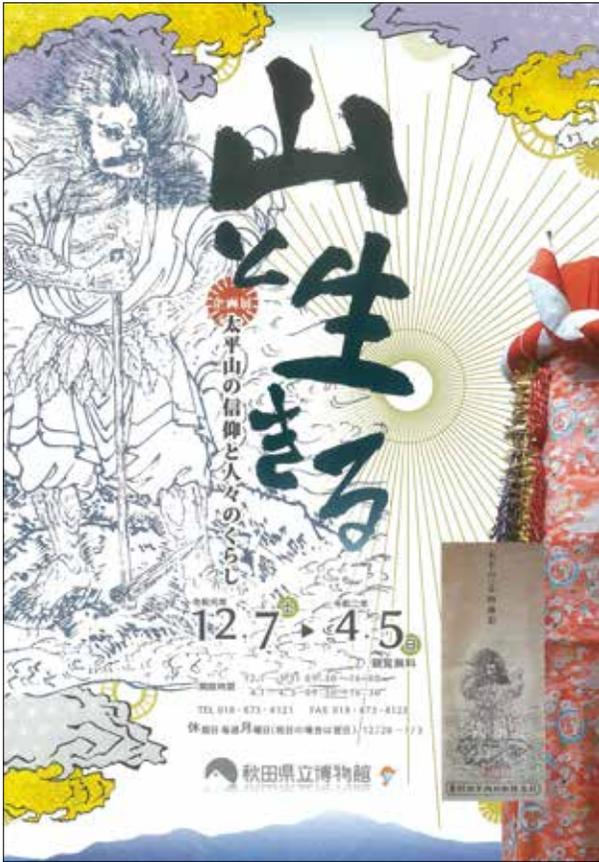
明年の三吉梵天祭の打合せを行いました。

秋田県立博物館企画展のご案内

『山と生きる』～太平山の信仰と人々の暮らし～

12月7日から4月5日にかけて、秋田県立博物館におきまして当社の奥宮が鎮座する太平山にまつわる標記の企画展が開催されます。

当社からも多くの史料等が出展されておりますので、是非ご覧頂きたくご案内申し上げます。(観覧料 無料)



山と生きる

秋田県中央部に位置する太平山は、山や田畑に豊かな実りをもたらし、航海の安全をまもってくれる山として人々の信仰を集めてきました。古くから太平山は薬師如来が住まう山として知られていましたが、江戸時代の中頃から「三吉さん」という神様が登場し、広く信仰されるようになります。

本展示では太平山にまつわる信仰と、山の麓に住む人々の生活について紹介します。その暮らしの中では炭焼きや川漁などが行われ、オエダラ箕と呼ばれる箕が作られていました。

今回の展示をとおして、太平山がもたらした山の恵みを感じていただければ幸いです。

展示構成

第1章 山をうやまう
経験の山 太平山
三吉さんが神になるまで
広がる太平山信仰

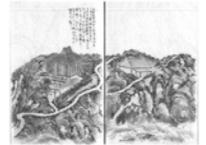
第2章 山とくらす
太平山とともに
箕つくりのムラ
名所・太平山



山岳聖域(個人蔵)
秋田県歴史民俗資料館蔵



秋田県史の図説(複製)
(秋田市太平山奥宮蔵)



昔江高屋敷「月のおらむ」(複製写真)

信仰



太平山奥宮(個人蔵)と土器
(個人蔵)



オエダラ箕 (複製)

暮らし

関連イベント

- 1) ミニージムコンサート
日時：令和元年12月7日(土) 13時30分～15時
内容：クリスマスソングと山にちなんだ歌をお聞きください
場所：秋田県立博物館講堂
出演者：秋田県声楽団
定員：200名
申し込み：要
- 2) 例会「太平山をめぐり」
日時：令和元年12月21日(土) 10時～15時
内容：太平山に関する俳句や短歌を作って鑑賞します。
場所：秋田県立博物館講堂
協力：秋田手仕事文化研究会 太平山地区のみなさん
定員：50名
申し込み：要
- 3) 講演会「三吉霊神の謎を解く」
日時：令和元年12月21日(土) 13時30分～15時
講師：青藤宗規氏(秋田県民俗学会会長)
会場：秋田県立博物館講堂
定員：80名
申し込み：要
- 4) 展示解説
日時：会期中毎月第2土曜日 13時～13時30分
申し込み：不要
※いずれも参加無料です。

(交通案内)

高 奥宮本館 奥宮講堂 遠分駅下車 徒歩20分
バス 中央交通五輪目線 金沢農業高校入口下車
徒歩15分
自動車 秋田自動車道 昭和宮館ICから10分
秋田県立博物館
〒010-0124 秋田市金沢崎崎字成山32
TEL 018-872-4121
ホームページは「秋田県立博物館」で検索



天皇陛下御即位を奉祝して、境内の東側の参道に幟旗一式をご奉納戴きました。

- 東参道 幟旗一式
 - 秋田市 進藤 進藤 金一 殿
 - 秋田市 進藤 義声 殿
 - 秋田市 若月 若月 壽 殿
 - 秋田市 今野 俊一 殿
 - 秋田市 佐々木 勉 殿
- (順不同)



- 三吉霊神立像
 - 秋田市 佐藤 慶昭・エイ 殿
 - 秋田市 佐藤 成樹・祐三子・佳澄 殿
- 江戸時代に製作された御神像をご奉納賜わり、謹んで幣殿階上にお納めいたしました。

奉納者ご芳名

令和元年 上半期主な祭典・行事予定

1月1日(水)	午前零時	歳旦祭	国家の安泰と皆様のご安寧をお祈りいたします
1月17日(金)	神事 午前6時	梵天祭	力の神である《三吉霊神》にあやかろうと威勢良く先陣を争い梵天を奉納する秋田の冬の伝統行事(8頁参照)
	奉納 午前10時半~正午		
1月26日(日)	午前10時	どんと祭	古くなったお札やお守、お正月の縁起物などをお焚上げいたします(3頁参照)
2月3日(月)	午前10時	節分祭	季節の変わり目を迎えるにあたり、健康に過ごせます様、福豆をまき供えて除災招福を祈ります
2月11日(火)	午前9時	紀元祭	神武天皇建国の偉業を偲び、国の弥栄と世界平和を祈念いたします
5月7日(木)	午後6時	春季例大祭宵宮祭	五穀豊穡を始め家内安全、各種産業の発展を祈る春の例大祭
5月8日(金)	午前11時	春季例大祭当日祭	
6月30日(火)	午後3時	夏越の大祓	一年の上半期最後の日に、自分の罪けがれを祓い清めます

師走の大祓式

この一年の間、知らず知らずの内に自分の身に積もった罪けがれを、形代(かたしろ)に託して祓い清め、心身ともに清々しく令和の新年を迎える、節目の神事でございます。

多事多忙とは存じますが、是非ご参列下さいますようご案内申し上げます。

記

一、日時 十二月三十一日(火) 午後二時

一、於 神社拝殿

○ご都合のつかない方は、形代でご自身の身を祓い清め、随時ご持参又はご郵送下されば三十一日当日神事ご奉仕の上、御神符をお送りいたします。

○当日ご参列の方は、参列できないご家族の方の形代をご持参下さい。

※形代(かたしろ)は神社にございますので、必要な数をご連絡下さい。



